

議会改革に向けて検討していただきたい事項

令和7年9月8日
議長 中村 義雄

これまでの
取組

高い評価

○ 福岡県内 1位
○ 政令市中 5位
○ 全国 128位

早稲田大学デモクラシー創造研究所による
「地域経営のための議会改革度調査2024」
の結果 全国 1,544議会中

更なる
議会改革度の向上
を目指す

1 広報の強化 …… 議会をもっと身近に

現状や背景

インターネット、
特にSNSの普及

個人での発信が
手軽にできる

課題

- ①情報是十分か？
 - ・ 発信に時間がかかる
 - ・ 内容が限定的 など
- ②公平性・公正性の担保
- ③監視の対象
 - ・ 常に批判の対象に
 - ・ 意図しない解釈 など

検討内容

- ①情報発信の強化
 - ・ SNSの活用について
 - ・ アドバイザー（民間）の協力・活用 など
- ②モラルの向上
 - ・ 研修の実施
 - ・ トラブル対策 など

期待される
効果

- ・ 議会がより身近に
 - ・ 正しい理解の促進
- ⇒議会改革度UP
⇒投票率の向上

2 議員立法の促進 …… 市民要望を実現するためには 新たにルールを作ることも必要

現状や背景

市民からの
要望に応え
られないこと
がある。

条例制定は地
方自治法に定
められた議員
の権利

課題

実現するには、**新たなルールを作る**必要
がある。

議員の政策立案能
力向上が求められ
ている

必要
・ 正しい知識
・ 規律ある行動

検討内容

- ①スキルアップ
 - ・ 研修の実施
 - ・ テーマの設定
- ②市議会事務局の強化
 - ・ 支援のあり方
 - ・ 講師の選定（協力体制）
大学との連携
弁護士への依頼
執行部との調整 など

期待される
効果

- ・ 政策形成への関与
 - ・ 議会の立場の明確化
- ⇒議会改革度UP
⇒市民福祉の向上

【問い合わせ先】

北九州市議会事務局政策調査課 担当:清水(担当課長)・江本(担当係長)
電話:093-582-2632